



2025年度 PGS ブリヂストン杯（予選）

開催月日 2026年 1月 29日（木）

開催会場 新玉村ゴルフ場、前橋ゴルフ場、千葉よみうりカントリークラブ、
※1競技3会場同時開催

出場会場 **新玉村ゴルフ場**
〒370-1117 群馬県佐波郡玉村町川井 1065-1 TEL 0270-65-8802

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。現にプレーするホールにおいて、球が白杭を結んだ線を越えて、他のホールのインバウンズに止まっていますが、その球はアウトオブバウンズとする。（3番ホールはゾーンOBとする）

2. ペナルティーエリア（規則 17）

ペナルティーエリアの縁がコースの境界と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのプレーヤーは規則 17-1d に基づく選択肢の一つを使って救済を受けることができる。

3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

（a）修理地

（1）青杭を立て、白線で囲まれた区域

（2）パッティンググリーンの前、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は介在しない。

4. クラブと球の規格

（a）ストロークを行うために使うドライバーR&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

（b）ストロークを行うときに使用する球はR&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていない。

5. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照

6. プレーの中断（規則 5.7）

次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

差し迫った危険のための即時中断—1回の長いサイレン

危険な状況ではない中断—3回の連続する短いサイレン

プレーの再開—3回の連続する短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となる可能性がある。

7. 練習 (規則 5.5)

終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止するローカルルールひな型 I -2 を適用し、規則 5-5b は次の通り修正される：

「2 つのホール間のプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

8. 移動

本競技は、セルフプレーとし、プレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが 1 台の乗用カートを用いて行うものとする。

9. キャディー

プレーヤーのキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの中で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競 技 の 条 件

1. 参加資格

J-sys より算出されたハンディキャップインデックスを所持していること。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

3. プレーの条件

(1) 下記クラス (ステージ) 別 18 ホール・ストロークプレー (アンダーハンディキャップ競技)

- ①ブラッククラス (ハンディキャップインデックス～9.9 まで)
- ②ブルークラス (ハンディキャップインデックス 10.0～14.9 まで)
- ③ホワイトクラス (ハンディキャップインデックス 15.0～19.9 まで)
- ④レッドクラス (ハンディキャップインデックス 20.0～24.9 まで)
- ⑤ピンククラス (ハンディキャップインデックス 25.0～54.0 まで)

(2) 使用ティーマーカーは、下記の通りとする。

男子：青マーカー

女子：緑マーカー

(3) プレーヤーのプレーイングハンディキャップ (競技適用 HDCP) は、1 月 1 日付けのハンディキャップインデックスを、出場コースの使用ティー、使用グリーンのスロープレーティングとコースレーティングに基づき、コースハンディキャップに変更し、そのコースハンディキャップをプレーイングハンディキャップ (競技適用 HDCP) とする。尚、Par72 を基準として、異なる Par を使用する場合、Par72 との差を追加調整した数値を適用する。

注 1) ブラック・ブルー・ホワイト・レッドクラスの出場者が 16 名以下の場合はステージ未成立の為、上部又は下部クラスに合流する。

注 2) ピンククラスの出場者が 5 名以下の場合はレッドクラスでの出場とする。

尚、その場合プレーイングハンディキャップ (競技適用 HDCP) の数値はそのまま適用とする。
また、競技参加料として P G S 会員 1,650 円 (税込)、P G S 会員以外 2,200 円 (税込) を徴収する。

4. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。

(c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 46 インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型 G-10 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

5. タイの決定

正規のラウンドが終了して予選通過者の決定、及び入賞者に対する記念品の贈呈に関してタイがあった場合は、第 1 優先：ローハンディ者、第 2 優先：年長者、第 3 優先：委員会によるくじ引きの順にて決定する。ベストグロスにタイがあった場合は、グロスのマッチング・スコアカード方式にて決定する。

6. 競技終了時点

日本パブリックゴルフ協会ホームページに成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

7. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、プレーの条件に定めてあるラウンド数を短縮することができる。尚、ラウンドを9ホールに短縮した会場が出た場合は、その会場を表彰対象から除外する。但し、その会場の第1位は表彰（表彰条件有り）する。

8. 行動規範

プレーヤーはゴルフ規則 1.2a に記されている通り行動しなければならない。

- ・誠実に行動すること。
- ・他の人に配慮を示すことー例えば、速やかなペースでプレーする、他の人の安全に気を配る、他のプレーヤーの気を散らさない。プレーヤーのプレーした球が誰かに当たる危険があるかもしれない場合、プレーヤーはすぐに注意喚起（「フォアー」のような伝統的な警告など）するべきである。
- ・コースをしっかりと保護することー例えば、ディボットを元に戻す、バンカーをならす、ボールマークを修理する、不必要にコースを傷つけない。

【行動規範の違反の罰】

- ・行動規範の最初の違反ー警告あるいは委員会の制裁。
- ・2回目の違反ー1罰打。
- ・3回目の違反ー一般の罰。
- ・4回目の違反や重大な非行ー失格。

注 意 事 項

1. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
2. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース（TEL：0270-65-8802）に連絡すること。
3. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。（トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります）
4. 溝とパンチマークの規格
本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』（裁定4-1/1）を適用しません。
5. 競技参加者の氏名・成績等は、PGSニュース・PGSホームページ・メルマガ・その他雑誌、新聞等に掲載されることがあります。又、参加された方にはPGSニュース及び翌年の競技のご案内を送付させていただきますので、ご了承ください。
6. 競技参加者は、参加申込みに際し、主催競技（競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む）に関して、その中継・再映・報道・広報のため、あるいは当協会の目的に反しない範囲で利用するために、写真・テレビ・その他の各種記録媒体による収録物、複製物あるいは編集物（適正範囲の編集に限る）にかかる競技参加者の肖像権（収録物等にかかる競技参加者の氏名・肖像を展示・通信・放送・上映により一般に公開し、あるいは貸与し、頒布するなどして他に提供する権利）を当協会に譲渡することを予め承諾されたものとさせていただきます。
7. 本競技のJ-sysへのスコア登録は委員会が一括で行います。プレーヤーと委員会によるスコアの重複提出を避けるため、プレーヤーご自身でのスコア登録はしないでください。

◆参加費（当日徴収）

1. PGS加盟コース登録者 : 1,650円（当日徴収）
上記以外者のハンディキャップインデックス取得者 : 2,200円（当日徴収）
※ プレーフィ他使用分は、別途個人負担

◆表 彰

1. ブラック・ブルー・ホワイト・レッドクラス 出場人数により下記の通りとする
各クラス出場者の15%～25%を表彰
※カラーステージによる5クラスわけにより飛び賞の表彰は廃止とする。
2. ピンククラス 出場人数により下記の通りとする

① 6名以上7名以下の場合 1位

② 8名以上の場合 1位～3位

3. ベストグロス賞 開催コース毎、各クラス男女別に16名以上出場の場合 1名

注1) 各ステージの基本ティーから使用ティーを変更された選手は対象外とする。

注2) 1クラス開催となった場合は、使用ティー毎男女別16名以上の場合 1名

4. 参加賞

ピンククラスを除く全出場者に進呈する ※ピンククラスは、競技参加費無料により参加賞進呈なしとする。但し、ピンククラスの出場人数が5名以下の場合は、上位クラスでの出場とし、競技参加費を徴収し参加賞を進呈する。

競技委員長 宇野 義大